

# Android 版 Cisco Jabber 12.8 リリース ノー ト

---

初版：2020 年 1 月 22 日

## リリース 12.8 の新機能

### Android 10 のサポート

Android 10 のサポートが追加されました。

### Android デバイスの顔認識サポート

対応する Android デバイスで顔認識機能を使用して認証できるようになりました。

以前のリリースでは、ユーザは Android デバイスの指紋によって認証を受けています。Local authentication with biometrics 認証パラメータを使用して、この機能を無効にすることができます。この機能の詳細については、Cisco Jabber の機能設定での『バイオメトリック認証』に関するセクションを参照してください。

### 音声ハントグループの機能拡張

モバイルクライアント上で、ハントグループのログインまたはログアウトができるようになりました。

詳細については、Cisco Jabber の機能設定のガイドのハントグループのセクションを参照してください。

### ボイスメールの改善

リリース 12.7 のボイスメール機能向上のため、デスクトップクライアントからモバイルクライアントに拡張しました。

ユーザは、コールを発信せずにボイスメールを作成し、1 つ以上の連絡先にボイスメールを送信できます。ボイスメールサーバの管理者は、ユーザがボイスメールを送信できる同報リストを作成することもできます。ユーザは、ボイスメールサーバのカatalog から受信者を選択できます。

ユーザは、ボイスメールの送信者またはそのメッセージのすべての受信者に直接返信できます。ユーザは、ボイスメールを新しい受信者に転送することもできます。

### Android デバイスの強制アップグレード

管理者は、ForceUpgradingOnMobile パラメーターを使用して Google Play から最新バージョンへの強制アップグレードを実行できます。

### チーム メッセージング モードのカスタム連絡先

Jabber チームのメッセージモード展開では、カスタム連絡先をサポートしています。デスクトップクライアントで、カスタム連絡先を作成、編集、および削除できるようになりました。これらの連絡先は、モバイルクライアントでも使用できます。ただし、モバイルクライアントからカスタム連絡先を作成、編集、または削除することはできません。

### Webex Control Hub での Jabber 分析

導入環境で Webex Control Hub が設定されている場合は、コントロールハブを介して Jabber 分析にアクセスできます。この機能は、次の展開モードで使用できます。

- オンプレミスと完全な UC
- オンプレミスの IM のみ
- オンプレミスの電話専用
- Jabber と Webex Messenger

Jabber 分析では、次のような、重要なパフォーマンス指標 (傾向含む) を提供します。

- アクティブ ユーザ
- メッセージが送信されました
- Jabber で作成または受信した通話
- Jabber のスクリーン共有

詳細については、*Cisco Jabber* の機能設定ガイドを参照してください。

## 要件

### Cisco Jabber 要件

多くの Cisco Jabber 要件は複数のクライアントタイプ間で共通です。クライアント固有の要件はリリースノートに文書化されていて、他のすべての要件は *Cisco Jabber* 用プランニングガイドに文書化されています。

### Android 版 Cisco Jabber のオペレーティング システム

サポートされている最新のオペレーティングシステムバージョン情報については、Play Store を参照してください。



(注) Android 版 Cisco Jabber は、32 ビットアプリと 64 ビットアプリケーションとして使用できません。Android デバイスに 64 ビット OS が搭載されている場合は、64 ビット Jabber クライアントを実行することで、より高速で豊富な操作性が得られます。

32 ビット OS に 64 ビット アプリケーションをインストールすることはできません。ほとんどの 64 ビット プラットフォームで 32 ビット アプリケーションを使用すると、64 ビット アプリケーションにアップグレードするための通知が表示されます。



(注) Cisco Jabber が Android 6.0 Marshmallow OS 以降にインストールされており、アイドルが続いている場合：

- Cisco Jabber のネットワーク接続が無効になっています。
- ユーザは、コールまたはメッセージを受信しません。

[設定の変更 (Change Settings)] をタップしてバッテリーの最適化を無視し、コールおよびメッセージを受信するようにします。

#### Android 5.x サポート用の前回の Jabber リリース

Cisco Jabber 12.8 は、Android 5.x を実行しているデバイスをサポートする前回のリリースです。次の Jabber リリースは Android 6.x にアップグレードできないすべてのデバイスのサポートを終了します。

## Android 版 Cisco Jabber のハードウェア要件

Android デバイスの最小要件

Android オペレーティングシステム	CPU	ディスプレイ
5.0 以降	1.5 GHz デュアルコア 推奨: 1.2 GHz の quad core 以上	双方向ビデオ: 480p x 800p 以上。 IM のみ: 320p x 480p 以上。

Android 版 Cisco Jabber では、次に示す OS バージョンのデバイスで完全な UC モードがサポートされています。

表 1: サポートされる *Android* デバイス

Device	モデル	Android OS の最小バージョン	注
BlackBerry	Priv	5.1	Jabber を最近表示したアプリケーションリストから削除して、デバイスをしばらくアイドル状態にすると、Jabber は非アクティブになります。
Fujitsu	Arrows M357	6.0.1	

Device	モデル	Android OS の最小バージョン	注
Google	Nexus 4	5.1.1	
	Nexus 5	5.0	
	Nexus 5X	6.0	
	Nexus 6	5.0.2	
	Nexus 6P	6.0	Android OS バージョン 6.x または 7.0 を搭載した Google Nexus 6P デバイスを所有している場合、管理者は、Jabber 電話サービスをセキュア電話サービスとして設定する必要があります。設定しないと、デバイスが応答しない可能性があります。  Android OS のバージョンが 7.1 以降の場合は、アクションは不要です。
	Nexus 7	5.0	
	Nexus 9	5.0.2	
	Nexus 10	5.0	
	Pixel	7.0	
	ピクセル C	6.0	
	Pixel XL	7.0	
	ピクセル 2	8.0	Jabber 通話中に、ユーザが音声をモバイルデバイスからヘッドセットに切り替えると、一時的に音声に問題が生じる場合があります。
	Pixel 2 XL	8.0	Jabber 通話中に、ユーザが音声をモバイルデバイスからヘッドセットに切り替えると、一時的に音声に問題が生じる場合があります。
	ピクセル 3	8.0	電話機に接続されたヘッドセットを使用する場合、音声にいくつかの問題が発生することがあります。
Pixel 3 XL	8.0	電話機に接続されたヘッドセットを使用する場合、音声にいくつかの問題が発生することがあります。	

Device	モデル	Android OS の最小バージョン	注
Honeywell Dolphin	CT50	5.0	
	CT40	7.1.1	
	CT60	7.1.1 および 8.1	Android OS 7.1.1 および 8.1 を含む CT60 のみがサポートされています。
HTC	10	6.0	
	A9	6.0	
	E9 PLUS	5.0.2	
	M7	5.0	
	M8	5.0	
	M9	5.0	
	One Max	5.0	
	X9	6.0	

Device	モデル	Android OS の最小バージョン	注
Huawei <a href="#">↓</a>	Honor 7	5.0	
	M2	5.0	
	Mate 7	5.0	
	Mate 8	6.0	
	Mate 9	6.0	
	Nova	7.0	
	Mate 10	8.0	
	Mate 10 Pro	8.0	
	P8	5.0	
	P9	6.0	
	P10	7.0	
	P10 Plus	7.0	
	P20	8.0	
	P20 Pro	8.0	
	Mate20	8.0	
	Mate20 Pro	8.0	
	P30	9.0	
P30 Pro	9.0		
LG	G2	5.0	
	G3	5.0	
	G4	5.1	
	G5	6.0	
	G6	7.0	
	V10	5.0	
	V30	8.0	

Device	モデル	Android OS の最小バージョン	注
Motorola	MC40	5.0	Cisco Jabber は、MC40 デバイスの音声モードのみサポートします。Cisco Jabber は、MC40 デバイスからの Webex Meeting の起動をサポートしません。
	Moto G4	5.0	
	Moto G5	7.0	
	Moto G6	8.0	
	Moto X (第1世代)	5.0	
	Moto Z Droid	6.0	
Nokia	6.1	8.0	
OnePlus	1 つ	5.0	
	5	8.0	
	5T	8.0	
	6	9.0	
	6T	9.0	
パナソニック	Toughpad FZ-X1	5.0	Jabber 電話サービスをセキュア電話サービスとして設定するように管理者に連絡する必要があります。Jabber は、ringback トーンと 24 Khz の通話中トーンを再生します。



Device	モデル	Android OS の最小バージョン	注
Samsung	すべて (All)	5.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>Android OS 5.x 以降を搭載した Samsung デバイスの場合、Jabber の auto-run オプションを有効化します。</li> </ul> <p>Android OS 5.x の場合、auto-run オプションは [設定 (Settings)] と [デバイス マネージャ (Device Manager)] の下にあります。</p> <p>Android OS 6.x 以降の場合、auto-run オプションは [アプリケーション スマート マネージャ (App Smart Manager)] の下にあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>カナダ向けの Samsung Galaxy Tab Pro 8.4 (モデル T320UEU1AOC1) では、Jabber の着信コール通知のポップアップ表示が遅れます。</li> <li>Samsung Xcover 3 では、Wi-Fi 接続を失った場合に、Jabber のネットワークへの再接続が遅れます。</li> </ul>
Smartisan	M1L	6.0.1	
Sonim	XP8	7.1.1	

Device	モデル	Android OS の最小バージョン	注
Sony Xperia	M2	5.0	
	XZ	7.0	
	XZ1	8.0	
	XZ2	8.0	
	XZ3	9.0	
	Z1	5.0	
	Z2	5.0	
	Z2 tablet	5.0	
	Z3	5.0	Android OS 5.0.2 を搭載した Sony Xperia Z3（モデル SO-01G）の Jabber コールの音声品質は低いです。
	Z3 Tablet Compact	5.0	
	Z3+/Z4	5.0.2	Sony Z3+/Z4 でビデオコールが不安定になっています。ビデオコールのビデオを無効にしてみてください。それ以外の場合は、音声コールのみを作成します。
	Z4 TAB	5.0	
	Z5 Premium と Z5	5.0.2	
ZR/A	5.0	Android OS 6.0 の Sony デバイスは Jabber で VoiceMail を再生できないという制限があります。	

Device	モデル	Android OS の最小バージョン	注
Xiaomi	4C	5.1	これらのデバイスでは、32 ビットのバージョンのみが実行されます。
	MAX	5.1	
	Mi 4	5.0	
	Mi 5	6.0	
	Mi 5s	7.0	
	Mi 6	7.0	
	Mi 8	8.0	
	Mi 9	9.0	
	Poco電話	8.0	
	Mi Note	5.0	これらのデバイスでは、32 ビットのバージョンのみが実行されます。
	Mi Note 2	7.0	
	Mi Pad 2	5.1	
	Mi MIX 2	8.0	
	Mi A1	8.0	
	Redmi 3	5.1	
	Redmi Note 3	5.1	
	Redmi Note 4X	6.0.1	
Redmi Note 5	8.0		
Redmi Note 6 Pro	8.1		

Device	モデル	Android OS の最小バージョン	注
Zebra	TC70	5.0	TC70 デバイスには、DHCP で構成されている Wi-Fi ネットワークへの接続の問題が発生することがあります。  TC70 では、[スリープ中も Wi-Fi をオンのままにする (Keep wifi on during sleep)] が [オフ (Off)] に設定されているため、Jabber を使用するためには、[常にオン (Always On)] に設定する必要があります。
	TC75X	6.0	
	TC51	6.0	

<sup>1</sup> EMUI 10 が変更されたため、デバイスがロックされていると、着信コール toasts が表示されない場合があります。Jabber では、設定 > 通知に移動してバナーを選択します。

### Samsung Knox 向け Jabber のサポート

Android 版 Cisco Jabber は次のデバイスで Samsung Knox をサポートしています。

Knox バージョン	Samsung デバイス
2.6	Note 4 Note 5 Note Edge S5 S6 S6 Edge S6 Edge Plus S7 S7 Edge Note 10.1 (2014 年版)
2.7.1	Galaxy Note5
3.1	Galaxy A5 (2017)
3.2	Galaxy On5 (2016)
3.3	Galaxy S10

## Jabber は Samsung Dex をサポートしている

Android 版 Cisco Jabber は、Samsung S8、S8 Plus および Note 8 で Samsung Dex をサポートしています。

## Cisco Jabber の以前の Android バージョンのサポート ポリシー

Android カーネルの問題により、一部の Android デバイスでは Cisco Jabber を Cisco Unified Communications Manager に登録できません。この問題を解決するには、次の手順を試してください。

Android のカーネルを 3.10 以降のバージョンにアップグレードします。

Cisco Unified Communications Manager の設定で、混合モードのセキュリティの使用、セキュア SIP コール シグナリングの有効化、ポート 5061 の使用を設定します。ご使用のリリースで Cisco CTL クライアントを利用して混合モードを設定する方法については、『*Cisco Unified Communications Manager Security Guide*』を参照してください。セキュリティガイドは、Cisco Unified Communications Manager の『[Maintain and Operate Guides](#)』に記載されています。このソリューションは、次のサポート対象デバイスに適用できます。

デバイス モデル	オペレーティング システム
HTC M7	Android OS 5.0 以降
HTC M8	Android OS 5.0 以降
HTC M9	Android OS 5.0 以降
HTC One Max	Android OS 5.0 以降
Sony Xperia M2	Android OS 5.0 以降と 3.10.49 より前のカーネルバージョン Sony 製デバイスの Android OS が 5.0.2 以降であり、カーネルバージョンが 3.10.49 以降であれば、非セキュアモードをサポートできます。
Sony Xperia Z1	
Sony Xperia ZR/A	
Sony Xperia Z2	
Sony Xperia Z2 Tablet	
Sony Xperia Z3	
Sony Xperia Z3 Tablet Compact	
Xiaomi Mi4	Android OS 5.0 以降
Xiaomi Mi Note	Android OS 5.0 以降
Xiaomi Mi Pad	Android OS 5.0 以降
Sonim XP7	Android OS 5.0 以降
Honeywell Dolphin CT50	Android OS 5.0 以降

サポートされる Bluetooth デバイス

Bluetooth デバイス	依存関係
Cisco 561	
Cisco 562	
Plantronics Voyager Legend	
Plantronics Voyager Legend UC	
Plantronics Voyager Edge UC	
Plantronics Voyager Edge	
Plantronics PLT Focus	
Plantronics BackBeat 903+	Samsung Galaxy S4 を使用している場合は、これらのデバイス間の互換性に起因する問題が発生する可能性があります。
Jabra Motion	Jabra Motion Bluetooth ヘッドセットをファームウェアバージョン 3.72 以降にアップグレードします。  Jabra Motion Bluetooth ヘッドセット ファームウェアバージョン 3.72 以降は、Cisco Jabber のコール制御をサポートします。
Jabra Wave+	
Jabra BIZ 2400	
Jabra Easygo	
Jabra PRO 9470	
Jabra Speak 510	
Jabra Supreme UC	
Jabra Stealth	
Jabra Evolve 65 UC Stereo	
Jawbone ICON (Cisco Bluetooth ヘッドセット用)	Samsung Galaxy S4 を使用している場合は、これらのデバイス間の互換性に起因する問題が発生する可能性があります。

Bluetooth の制限 :

- Samsung Galaxy SIII で Bluetooth デバイスを使用すると、呼出音と通話の音声にヒズミが生じる可能性があります。

- Jabber 通話中に Bluetooth ヘッドセットの接続を切り、再接続すると、音声聞こえなくなります。Android 5.0 より前の OS を搭載した Android スマートフォンにこの制限が適用されます。
- Sony Z4/LG G4 のオペレーティングシステム Android 6.0 では、Jabber のコール開始後に Bluetooth ヘッドセットに切り替えたときに、音声ロスが発生する可能性があります。この問題の回避策としては、オーディオ出力を一旦スピーカーにし、その後 Bluetooth に切り替えることです。または Cisco Jabber 通話を発信する前に Bluetooth ヘッドセットに接続します。

### サポートされる Android Wear

Cisco Jabber は、Android OS 5.0 以降および Google Play Service 8.3 以降が搭載されているすべての Android Wear デバイスで起動します。Cisco Jabber は、次の Android Wear デバイスでテストされています。

- Fossil Gen 3 SmartWatch
- Huawei watch
- LG G Watch R
- LG Watch Urbane
- Moto 360
- Moto 360 (第 2 世代)
- Samsung Gear Live
- Sony SmartWatch 3



(注) Android 劣化デバイス用 Cisco Jabber インストーラーは、メインの Jabber APK ファイルから分離されています。ユーザは、Google Play ストアから Android 劣化インストーラーを取得します。これらは、モバイルデバイスと磨耗デバイスをペアリングしたときに使用されます。

### サポートされている Chromebook モデル

Chromebook に Chrome OS v53 以降が搭載されている必要があります。Android 版 Cisco Jabber は、Google Play ストアからダウンロードすることができます。

- HP Chromebook 13 G1 ノートブック PC
- Google Chromebook Pixel
- Google Chromebook Pixelbook
- Samsung Chromebook Pro
- Asus C302

## Android で IPv6 をサポートするための要件

### Android OS の要件

Android 5.0 以降

### ネットワークの要件

- IPv4 専用モード (Android は IPv4 アドレスのみ承認)
- SLAAC でのデュアルスタック (Android は IPv4 および IPv6 アドレスを承認)
- NAT64 または DNS64 (サーバは IPv4 アドレスを使用し、クライアントは IPv6 アドレスを使用)

### 制限事項

- DHCPv6 の制限事項
  - DHCPv6 は Android デバイスでサポートされません。
- Android OS の制限事項
  - Android OS は IPv6 専用ネットワークをサポートしません。この制限事項の詳細については、「[Android developer link](#)」を参照してください。

## 制限事項

### 制限事項と制約事項

次の制限は、すべてのデバイスに適用されます。

- リリース 12.7 では、Android 版 Cisco Jabber は、OS を使用した自動起動をサポートしていません。
- Android 版 Jabber は、他のアプリがカメラを使用している場合は、Chromebook からビデオ通話を開始できません。
- Cisco Unity Connection の制限のため、Voice Mail サーバは不在着信の URI を表示できません。この問題は、URI からかけられた Cisco Jabber 着信通話を拒否し、発信者とその通話を Voice Mail に回したときに発生します。発信者の連絡先情報に URI しか含まれない場合、Voice Mail サーバに発信者不明と表示されます。連絡先情報に URI と電話番号が含まれている場合、Voice Mail サーバにその連絡先の番号が表示されます。
- バックグラウンドでサードパーティ製アプリケーションによる音楽再生をしているときに Android 版 Cisco Jabber ビデオ通話を発信あるいは着信しても、音楽が一時停止したりビデオ通話終了後に再開したりすることはありません。この問題を回避するには、サードパーティのアプリを開いて、音楽を一時停止または再開します。



- 2G、3G または 4G ネットワークで Expressway for Mobile and Remote Access を使用して Android 版 Cisco Jabber で発信すると、ネットワークの不安定性から音声品質の問題が発生する可能性があります。
- 同じデバイス上で、Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアントとセーフネットの MobilePASS ワンタイム パスワード、そして Android 版 Cisco Jabber を使用すると、これらのアプリケーション間の互換性に起因する問題が発生する恐れがあります。たとえば、Android 版 Cisco Jabber 通信中に音声も片通話も聞こえない、あるいは、転送した場合には遅延が発生する、という可能性もあります。
- 共通アイデンティティ サーバに移行したユーザの場合、Cisco Jabber の署名で問題が発生することがあります。これらのユーザがユーザ名とパスワードを入力する時に、「不正なユーザ名またはパスワード」という旨のエラーメッセージが表示されます。この問題を解決するには、この [トラブルシューティング項目](#) を参照してください。
- 通知は Jabber チームメッセージモードの Android ウェアラブル デバイス ではサポートされていません。
- エンタープライズ グループの連絡先解決 - Jabber は、エンタープライズグループ内の連絡先を一度に全てではなく、一度に1つずつ解決します。結果として、エンタープライズグループをユーザの連絡先リストに加える際—または、ローカルキャッシュを消去する場合—その上をホバーするか、または相互関与するまでは、各人のユーザ名とドメインしか見えません。
- Cisco Unified Communications Manager 11.0 - ユーザーの作成と構成のデバイス-RSA のみ、EC のみ、EC を優先すると、バックアップまたは RSA キーの順序を指定できます。今 Cisco Unified Communications Manager 11.0 ユーザーのためのデバイスを作成する場合、Cisco Jabber による EC のみオプションが現在サポートされなくて、それを選択するとクライアントがサーバーへの接続に失敗した場合があります。
- SSO 非対応のモバイルおよび Remote Access 環境で、Jabber が Cisco VCS Expressway サーバへの接続を失ってから次の接続リクエストを送信するまでの間隔は 120 秒です。これにより、複数のクライアントから、サーバへ複数のリクエストが送信されるのを防いでいます。この 120 秒間はネットワーク接続がアクティブであったとしても、Jabber は非アクティブの状態となります。
- 7580 Exynos チップセットを搭載したサムスンのデバイスでは、音声品質の問題が発生します。デバイス画面がオフになると、音声が不明瞭になります。該当するデバイスリストを示します。
  - Samsung Galaxy A3 2016
  - Samsung Galaxy A5 2016
  - Samsung Galaxy A7 2016
  - Samsung Galaxy S5 Neo
  - Samsung Galaxy J7
  - Samsung Galaxy View

- サムスンのデバイスで初めて Jabber をインストールすると、Jabber は監視対象外のアプリの一覧に入り、バックグラウンドで起動している間はスリープにはなりません。しかし、Samsung OS をモニターされていないアプリリストのあるバージョンからアップグレードする場合は、Jabber をモニターされていないアプリリストに手動で追加する必要があります。
- バージョン 8.10.X よりも前の Cisco TelePresence Video Communication Server Control (VCS) では、編集可能な着信ルールを設定して、モバイルおよび Remote Access で Cisco Jabber を使用するユーザ向けにシングルナンバー リーチを有効にする必要があります。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能構成ガイドのシングルナンバー リーチの有効化のセクションで制限を参照してください。
- ユーザが SSO モードでの Cisco Jabber へのサインインに問題がある場合、ユーザは Android System WebView と Chrome ブラウザ をアップグレードして問題を解決する必要があります。ユーザは、Google Play Store から Android System WebView および Chrome ブラウザ をアップグレードできます。

## 制約事項

次の制約は、すべてのデバイスに適用されます。

- HTTP の標準 SAML での SSO 認証 - **[Reset Jabber]** オプションを使用してユーザの切り替えを行うと、サインインに失敗します。Cisco Jabber をリセットし、Android OS のアプリケーションを完全に停止してからやり直してください。
- URI ダイアログをサポートするサードパーティ製アプリケーションの数が多いため、すべてのサードパーティ製アプリケーションでこの機能の相互運用性を保証することはできません。サードパーティ製アプリケーションには、tel:// リンクをクリックし Android 版 Cisco Jabber を選択して発信できる機能を持つものがあります。
- ファイルを転送するとき、ファイル名は、168 文字 (拡張子を含む) を超えることはできません。それより長い名前のファイルを送信しようとする、168 文字を超えたことが通知されます。
- Security Survivable Remote Site Telephony (SRST) は、Android 版 Cisco Jabber リリース 10.6 ではサポートされていません。
- Cisco Unified Communications Manager のバージョンが 11.0 以降であり、かつ、HTTPS 接続のいくつかで無効な証明書である旨が表示されても 10 秒以内に同意しない場合、お使いのアプリケーションの機能が影響を受けることがあります。例えば、サーバから構成の一部をダウンロードできない、電話サービスや Voice Mail のサーバに接続できない、といった問題が発生する恐れがあります。
- Android Webview がリセット、アップグレード、再起動をするとき、SSO アカウントのユーザの場合のみ、Jabber は動作を停止します。
- ファイル転送中は、JPEG ファイル形式のファイルのみが圧縮されます。

- Cisco Webex ミーティング：ミーティングの siteType が「ORION」の場合、Android 版 Cisco Jabber は Expressway for Mobile and Remote Access ネットワーク経由で Webex ミーティングを開始できません。
- 起動時の自動認証はサポートされなくなりました。
- コールのドロップを回避するために、携帯電話ネットワークでコールに応答すると、Jabber が Wi-Fi をオフにします。

## 注意事項

警告では予期しない動作について説明します。次の各項では、最新情報の取得方法について説明します。

### バグ重要度レベル

既知の欠陥、つまりバグには、欠陥の優先順位を示す重大度レベルがあります。これらのリリースノートには、次のバグタイプが含まれています。

- 重要度レベル 1 または 2 のバグすべて
- 顕著な重要度レベル 3 のバグ
- 重要度 6 の機能拡張要求を除く、お客様が発見したすべての不具合

重要度	説明
1 壊滅的 (Catastrophic)	一般的な状況では、システム全体が失敗したり、主要なサブシステムが動作を停止したり、ネットワーク上の他のデバイスが中断したりすることがあります。回避策はありません。
2 重大 (Severe)	重要な機能は使用できず、回避策も存在しません。他の機能とネットワークの残りの部分は正常に動作しています。
3 中程度 (Moderate)	エラーは異常な状況で発生するか、またはマイナー機能がまったく機能しないか、または他の障害が発生しますが、影響が少ない回避策が存在します。これはドキュメンテーションバグの最上位レベルです。
4 軽微 (Minor)	異常な状況ではエラーが発生しますが、操作は基本的に介入なく復旧します。ユーザーは回避策をインストールする必要がなく、パフォーマンスへの影響も許容できます。
5 表面的 (Cosmetic)	欠陥がシステムの機能に悪影響を及ぼすことはありません。
6 機能強化 (Enhancement)	新機能または機能改善の要求。

## バグの検索

ここに記載されていないバグを検索するには、バグ検索ツールを使用します。

## 手順

- 
- ステップ 1** バグ検索ツールにアクセスするには、<https://tools.cisco.com/bugsearch/search>に移動します。
- ステップ 2** 自分の Cisco.com のユーザー ID とパスワードでサインインします。
- ステップ 3** 特定の問題に関する情報を検索するには、**[Search for]** フィールドに不具合の ID 番号を入力し、**[Enter]** をクリックします。また、製品ごとに検索してリリースすることもできます。
- 

## リリース 12.8 で未解決の問題

ID	重大度	見出し
<a href="#">CSCvq36013</a>	2	Android 版 Jabber がバックグラウンドで着信コールを失う

## リリース 12.8 で解決済みの問題

ID	重大度	見出し
<a href="#">CSCvr12533</a>	3	Android 版 Jabber は、MRA を介したフェールオーバーシナリオのアクセストークンを更新しない
<a href="#">CSCvr31339</a>	3	Android 版 Cisco Jabber では通知が 2 回送信される
<a href="#">CSCvr95962</a>	3	MRA 経由のコールの場合、Jabber 表示名が更新されない
<a href="#">CSCvs42027</a>	3	12.7.2 バージョンへのアップグレード後に Android 版 Jabber 電話サービスのエラーが生じる

